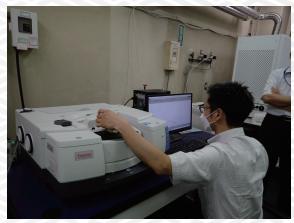


「鎌倉将軍家政所下文」(画像提供:茂木町教育委員会)



FT-IR による料紙の分析

公 開 研 究 会

茂木文書と科学の出会い



デジタルマイクロスコープによる料紙の分析



「武田信玄書状」(画像提供:茂木町教育委員会)

2023年3月5日(日) 13:00 ~ 17:00



お申し込みはこちら 2023年3月1日 (水) 締切

開催概要

茂木文書は、秋田に移った茂木家から家臣の子孫である 吉成家に譲られた中世文書で、学界から高く評価されている 貴重な歴史資料です。科学研究費補助金基盤研究(C) 「中世東国武家本領の構造的特質に関する復元的研究」では、 この 100 通以上の古文書を用いて中世東国武家の本領の 構造的特質の研究を行っており、関連の共同研究プロジェクト では、茂木文書の料紙に対してデジタルマイクロスコープ などの機器を用いた科学的な分析を実施しています。 この料紙の科学研究に関連して、令和4年度加速器科学 国際育成事業加速器科学育成プログラム「和紙を科学する」 では、古文書や古記録などの料紙に対して、非破壊で物理 化学分析の実践を進めています。

本研究会は、古文書学・歴史学・文化財科学・物理化学の 学際的な研究成果について紹介するとともに、双方の研究の 発展を企図して開催するものです。

プログラム

総合司会 天野真志 (国立歴史民俗博物館)

13:00 開会挨拶

13:10 「茂木文書とは何か」

高橋修 (茨城大学)

13:20 「茂木文書の発給者―料紙分析の前提として―」

大山恒 (茂木町教育委員会)

13:50 「料紙分析で何がわかる?マクロ・ミクロの視点から」

渋谷綾子 (東京大学史料編纂所)

休憩

14:30 「FT-IR を用いた料紙の分析結果報告」

山口悟史(東京大学史料編纂所)

14:50 「和紙を CT スキャンするとどう見える?」

丹羽尉博(高エネルギー加速器研究機構物質構造科学研究所)

休憩

15:40 質疑応答・総合討論

報告者:高橋・大山・渋谷・山口・丹羽、モデレーター:天野

16:50 閉会挨拶

主 催

科学研究費補助金基盤研究(C)「中世東国武家本領の構造的特質に関する復元的研究」(JP21K00828, 研究代表者: 高橋修), 令和4年度加速器科学総合育成事業「和紙を科学する」(研究代表者: 高島晶彦)

共 催

東京大学史料編纂所,茂木町教育委員会,大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構,茨城大学中世史研究会,科学研究費補助金基盤研究(A)「『国際古文書料紙学』の確立」(JP19H00549,研究代表者:渋谷綾子),東京大学史料編纂所 2022 年度一般共同研究「中近世古文書の料紙に関する総合的科学研究」(研究代表者:貫井裕恵)



